

火災が多発しています！ 火気の取扱いに注意！



駿東伊豆消防本部管内では、今年に入り火災が多発しており、2月27日から3月3日までの間に火災が6件（建物火災3件、その他の火災3件）も発生しております。

今の時季は、空気が乾燥し風が強く吹くことから、火災が発生すると延焼拡大しやすく大変危険です。

かけがえのない命と財産を守るために、お出かけ前やお休み前はもちろんのこと、火の元には十分注意しましょう。

家庭及び地域における防火対策

この時季は、暖房器具をはじめとする火気の使用が多くなります。

火災が起きる原因の大半は不注意で起きていますので、これらの暖房器具は正しく十分注意して取り扱しましょう。

また、家の周囲などを整理整頓し、照明で明るくするなど、地域ぐるみで放火されにくい環境を作りましょう。

駿東伊豆消防本部管内で特に多い火災を防ぐポイント

たき火・火入れ・取り灰

- 1 枯草等の燃えやすいものがある場所では、たき火をしないこと。
- 2 たき火等火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火すること。
- 3 強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしないこと。
- 4 キャンプやBBQなど、炭を使用した後は完全に消火すること。



電気機器

- 1 コンセントは定期的に清掃し、使用していないプラグは抜く。
- 2 たこ足配線をしない。（許容電流を超えて電気を使用しない。）
- 3 差し込みプラグは、コンセントの間に隙間が空かないようにしっかり差込む。
- 4 コードを束ねたり、ねじれたままの状態で使用しない。
- 5 コードを柱等にステップル止めをしない。
- 6 傷んだ電気コードは新しいものに交換する。

